

WS 2	習近平政権の中国を読み解く—政治・経済・外交・社会			
	【定員】30名 【受講料】2年・1年会員ともに18,530円 聴講生20,080円			
	『政治・経済・社会』【ワークショップ】国際関係		【時間】15時00分～17時00分（計12回）	
概要	現在の習近平政権は、一面でこれまでの共産党政権の連続性の中にあるのですが、他面で「新しさ」が見られる面もあります。このワークショップでは、毎回文献を指定して、それを基礎にして現在の習近平政権下の中国について理解する手掛かりや方法、またどのように考えることができるのかといったことを議論します。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/7(月)	川崎市 生涯学習 プラザ	WSのねらい、中国の政治をどう捉えればいいのか？	東京大学教授 川島 真
2	10/14(月)		中国はどうして経済成長しても民主化しないのか？	
3	10/28(月)		「地経学」時代の日中台経済関係はどう展開するのか？	国際経済研究所主席研究員 伊藤 信悟
4	11/11(月)		中国の政治制度は西側諸国のそれと何が違うのか？	東京大学教授 川島 真
5	11/25(月)		中国人民解放軍の軍事力と戦略はどのようなものか？	防衛省防衛研究所主任研究官 杉浦 康之
6	12/2(月)		習近平政権になって政治はどのように変わったのか？	東京大学教授 川島 真
7	12/9(月)		中国の外交にはどのような原則があるのか？	
8	12/16(月)		習近平政権の外交政策とはどのようなものか？	
9	1/20(月)		中国という国家はどのように社会を管理してきたのか？	
10	1/27(月)		中国と台湾との関係は今後どうなるのか？	東京女子大学教授 家永 真幸
11	2/3(月)		習近平政権はどのように基層社会に食い込んだのか？	東京大学教授 川島 真
12	2/24(月)		習近平政権下の中国と日本はどう付き合うのか？	
連絡事項	各回に読む文献については、受講確定者に別途通知します（開講時）。毎回のワークショップは、報告とディスカッションで進めます。 7/29日程変更（10/21休講、代替日2/24）			